

特別調査 「新型コロナウイルスの感染拡大による中小企業への影響について」

問 1. 貴社の事業活動は、新型コロナウイルスによる影響を受けていますか。次の 1～9 のの中から最大 3 つまで選んでお答えください。特に影響がなかった方は、0 とお答えください。

1. 営業活動の自粛 2. 展示会、イベント、商談会等の中止・延期 3. 国内消費の不振 4. インバウンド需要の低下
5. サプライチェーン寸断等により原材料等の調達が困難 6. 出社困難者の発生 7. 店舗や工場等の閉鎖
8. 取引先の閉鎖等の混乱 9. その他 10. 特に影響はなし

(単位：件・%)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
合計(構成比)	28.1	28.1	40.4	7.6	2.3	2.3	2.3	15.8	3.5	26.3
合計件数	48	48	69	13	4	4	4	27	6	45
製 造	5	12	21	5	0	1	1	7	0	7
卸 売	0	2	6	1	0	0	0	4	0	0
小 売	23	19	24	3	1	1	2	6	6	9
サービス	11	9	9	2	0	2	1	4	0	8
建 設	9	6	9	2	3	0	0	6	0	21

* 新型コロナウイルスによる事業活動への影響については、「国内消費の不振」が 40.4%と最も高く、次に「営業活動の自粛」・「展示会、イベント、商談会等の中止・延期」が同率の 28.1%が続き、「取引先の閉鎖等の混乱」15.8%、「インバウンド需要の低下」7.6%となった。対して、「特に影響はなし」との回答は 26.3%となった。

問 2. 新型コロナウイルス感染拡大を受けて、貴社ではどのような対応をとられていますか。次の 1～9 のの中から最大 3 つまで選んでお答えください。特に対応を行っていない方は、0 とお答えください。

1. 生産量・営業時間の縮小 2. 生産量・営業時間の拡大 3. 取引条件の見直し 4. 事業の抜本的な見直し
5. 社員の削減（非正規職員を含む） 6. パートなど非正規社員の勤務時間削減 7. 給与やボーナス、手当の削減
8. 休廃業の検討 9. その他 0. 特に対応を行っていない

(単位：件・%)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
合計(構成比)	26.9	1.2	1.8	5.8	1.8	11.1	2.3	2.9	3.5	56.7
合計件数	46	2	3	10	3	19	4	5	6	97
製 造	12	1	0	3	1	7	0	1	1	18
卸 売	3	0	0	0	0	2	0	1	1	2
小 売	16	0	1	3	1	3	2	2	1	32
サービス	12	0	0	2	1	4	2	1	0	14
建 設	3	1	2	2	0	3	0	0	3	31

* 新型コロナウイルス感染拡大を受けた対応については、「生産量・営業時間の短縮」が 26.9%と最も高く、次に「パートなど非正規社員の勤務時間削減」11.1%が続き、「事業の抜本的な見直し」5.8%、「休廃業の検討」2.9%、「給与やボーナス、手当の削減」2.3%となった。対して、「特に対応を行っていない」は半数以上の 56.7%が対応を行っていないと回答している。

問3. 貴社における今期（4～6月）の売上は、仮に新型コロナウイルスの影響がなかった場合（例年の4～6月）と比較して、どの程度変化しましたか。次の1～8の中からお答えください。

1. 90%以上の減少 2. 70%以上 90%未満の減少 3. 50%以上 70%未満の減少 4. 30%以上 50%未満の減少 5. 10%以上 30%未満の減少 6. ほぼ変化なし（10%未満の増減） 7. 10%以上 30%未満の増加 8. 30%以上の増加

（単位：件・%）

	1	2	3	4	5	6	7	8
合計（構成比）	1.8	2.9	8.2	19.9	26.9	37.4	1.8	1.1
合計件数	3	5	14	34	46	64	3	2
製造	0	1	2	10	13	9	0	0
卸売	0	0	1	2	4	1	0	0
小売	0	1	8	13	16	13	2	2
サービス	3	2	2	4	9	9	1	0
建設	0	1	1	5	4	32	0	0

* 仮に新型コロナウイルスの影響がなかった場合（例年の4～6月）と比較して、今期（4～6月）の売上の変化については、10%以上減少した企業が全体の59.7%を占めた。対して、「ほぼ変化なし（10%未満の増減）」は37.4%、「10%以上増加」は2.9%となった。内訳は、「90%以上の減少」1.8%、「70%以上 90%未満の減少」2.9%、「50%以上 70%未満の減少」8.2%、「30%以上 50%未満の減少」19.9%、「10%以上 30%未満の減少」26.9%となっている。業種別では、製造業、小売業、サービス業に売上が減少した企業が多くみられた。

問4. 貴社では、危機関連保証や制度融資など、新型コロナ対応の資金繰り支援制度を利用しましたか。1～5の中からお答えください。また、資金繰り以外の政府による支援策（補助金、休業補償、減税、納税猶予など）を受けましたか。6～0の中からお答えください。

新型コロナ対応の資金繰り支援制度

政府による支援策

1. すでに利用した 2. 申請中である 3. 今後、利用する可能性がある
4. 今後も利用するつもりはない 5. 申請したが、利用できなかった

6. すでに利用した 7. 申請中である 8. 今後、利用する可能性がある
9. 今後も利用するつもりはない 0. 申請したが、利用できなかった

（単位：件・%）

	新型コロナ対応の資金繰り支援制度					政府による支援策				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
合計（構成比）	17.5	9.4	40.9	30.4	1.2	14.0	10.5	48.0	26.9	0.6
合計件数	30	16	70	52	2	24	18	82	46	1
製造	8	6	15	5	1	7	5	17	6	0
卸売	0	2	1	5	0	0	2	1	5	0
小売	11	4	25	14	0	9	7	28	11	0
サービス	7	1	8	13	1	6	3	11	9	1
建設	4	3	21	15	0	2	1	25	15	0

* 新型コロナ対応の資金繰り支援制度、資金繰り以外の政府による支援策（補助金、休業補償、減税、納税猶予など）の利用については、「すでに利用した」が資金繰り支援制度は17.5%、支援策は14.0%となっている。「申請中」は資金繰り支援制度で9.4%、支援策で10.5%となった。一方、「申請したが、利用できなかった」は資金繰り支援制度で1.2%、支援策では0.6%となり、申請した企業のほとんどが利用できたことがうかがえる。また、「今後、利用する可能性がある」は資金繰り支援制度で40.9%、支援策で48.0%となり、今後、利用申請がさらに増える可能性がある。

問5. 災害や急な不況の対策として、常時、手元の流動性資金の確保をしていると思いますが、貴社では、新型コロナウイルスの影響が出る以前、現預金をどの程度保有していましたか。現預金の保有が最も少ない時期（売掛金の回収直前など）を想定したうえで、1～6の中からお答えください。また、貴社では2020年中の資金繰りについて、どうお考えですか。7～0の中からお答えください。

現預金の保有程度

1. 売上げの3か月分以上 2. 売上げの1～3か月分 3. 売上げの2週間分～1か月分
4. 売上げの2週間分未満 5. ほとんど保有していない 6. 把握していない

2020年中の資金繰り

7. 不安はない 8. あまり不安はない
9. やや不安がある 0. かなり不安がある

(単位：件・%)

	現 預 金 の 保 有 程 度						2020 年 中 の 資 金 繰 り			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
合計(構成比)	18.1	39.8	20.5	4.1	7.6	9.9	7.6	30.4	46.2	15.2
合 計 件 数	31	68	35	7	13	17	13	52	79	26
製 造	6	15	9	1	3	1	3	14	11	7
卸 売	2	4	1	0	0	1	1	3	3	1
小 売	7	22	13	3	1	9	2	14	30	8
サ ー ビ ス	5	10	7	3	3	2	2	10	12	6
建 設	11	17	5	0	6	4	5	11	23	4

* 新型コロナウイルスの影響が出る以前の現預金の保有については、「売上の1～3か月分」が39.8%、「売上の2週間分～1か月分」が20.5%となった。2020年度中の資金繰りについては、「やや不安がある」が46.2%、「かなり不安がある」が15.2%と、約6割の企業で不安があると回答した。

～調査員のコメントから～

- 物産展の中止や大手スーパーからの注文が減少。関東地区の取引に影響が出た。(製造業)
- 取引先の稼働が止まり、仕入・販売が急激に低下した。(製造業)
- 店舗営業は休業したが、ネット通販で売上はやや増加した。(製造業)
- 鮮魚の消費の落ち込み(寿司店・回転寿司)で、取引先からの注文が激減した。(卸売業)
- 設備資材の在庫が一時無くなった。アクリル板が少なくなっている。(建設業)
- 設備資材の納入遅延により、工事完成の遅れが出ている。(建設業)
- 現状大きな影響はないが、今後、資材の高騰が懸念される。(建設業)
- 学校の休校で、備品等の納入が減り、売上が減少した。(小売業)
- 外出の自粛で、ガソリン需要が減り、売上は減少している。(小売業)
- 宴会や法事がすべてキャンセルになり、先の見通しがつかず不安である。(小売業)
- 各種イベントが中止、今後のイベントも中止が決定。資金繰りに不安がある。(サービス業)
- 取引先のホテルの休業で、クリーニングの受注が減少している。(サービス業)
- 長期の営業休止となり、すべてに影響が出ている。(サービス業)